



汐見の和

横浜市立汐見台小学校
令和4年2月25日
学校だより 3月号

【学校教育目標】人やものに豊かにかかわり、ともに未来を創る子

電話 045-761-1561

FAX 045-754-6409

ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shiomidai/>



弥生～芽吹きの子に感謝の思いを寄せて～

学校長 犬塚 真

2月の半ばあたりからはあちらこちらで梅の花が咲き始めました。寒さをこらえ、時には雪をかぶりながらも、他の花々に先駆けて春の到来を告げる梅の花。その力強さからは希望と勇気をもらうものです。この梅の花のように、苦しい時こそ笑顔を絶やさず人々を励ますことのできるような存在でありたいと、自分もよく思うのですが、まだまだ精進が足りません。

さて、2月17日の朝にはたてわり活動として、タブレット端末を使った子ども同士の交流を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止措置のため、異なる学年が一堂に会する活動を控えなければならない状況の中、校内でのオンラインを駆使した試みです。子どもたちは1年生と5年生、2年生と6年生、3年生と4年生がペア学年となり、自分のプロフィールなどを双方に送り合いました。「自分と共通点のある人を見つけよう」「〇〇が好きな人をさがしてみよう」といったテーマももちながら、すでに面識のある子のことをより深く知ったり、新たな交流に意欲をもったりと、充実した活動になりました。

本校では「コミュニケーション能力」の育成を中期学校経営方針の重点に据え、様々な取り組みを行っています。特に昨年度からは、コロナ禍を理由にあきらめるのではなく、コロナ禍でなければ思いつかなかったことに挑戦しようという前向きな気持ちで様々な工夫をしてきました。学校評価アンケートや児童の意識調査では、あいさつをはじめ異学年交流や授業での学び合いにおいて一定の成果が見られ、地域の方からもまちの中であいさつをする子どもが増えたというお話をいただいています。これを励みに、今後も互いに心を通い合わせることでできる子どもの姿を目指していきます。

早いもので、今年度も最後の月となります。3月の和風月名は弥生ですが、「弥」には「いよいよ」という意味があり、弥生は「いよいよ草木が生えはじめ、芽吹きだす」という意味合いをもっているのだそうです。この1年間を締めくくり、あたたかな春風の中で活力に満ちあふれた新年度を迎えたいものです。

今年度も、PTA 役員の皆様をはじめ保護者・地域の皆様、関係する機関の皆様のご理解とご協力によって、本校の教育活動を進めることができました。「学校づくり懇話会」の皆様にも、日頃よりあらゆる場面で本校を支えていただき、貴重なご意見もたくさん頂戴いたしました。

たくさんの方々に支えられて、汐見台小学校の子どもたちが成長できたことに心より感謝申し上げます。

3月18日(金)には、第55回卒業証書授与式を行います。本来であれば、お世話になった皆様に卒業生の輝かしい門出を祝福していただきたいところではありますが、昨年度より、校舎の建替えて体育館が使えず、皆様へのご案内を縮小せざるを得ない状況にあります。加えて、この度の新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年度も皆様へのご案内を控えさせていただいております。昨今の状況を踏まえ、何卒ご理解をいただきますようお願いいたします。